無題のページ Page 1 of 1

全至誠館大学

D: 1165 科目名	日本語特講皿【26年度生用】				コード			
英語表記	口不可可研出【20千及工用】				1 '			
	藤本 陽子・京 祥太郎				年度	平成2	6年度	
基準年次	2年次	開講期	 前期		 単位数		<u> </u>	
	講義	授業形式	נפּל נים				-	
スポル心	нт тж				אבור ערו ערו אוו			
練習を通して	、N1レベルの文法、語彙、漢字							
日本語能力詞	式験N1レベルの、聞く、読む、書		<u> 達目標</u> 					
		ŧ	受業計画					
第1回	文字と語彙〔漢字読み書き カタカナ表記 語彙の用法 意味理解〕							
第2回	文字と語彙〔漢字読み書き カタカナ表記 語彙の用法 意味理解〕							
第3回	文字と語彙〔漢字読み書き カタカナ表記 語彙の用法 意味理解〕							
第4回	文字と語彙〔漢字読み書き カタカナ表記 語彙の用法 意味理解〕							
第5回	文字と語彙〔漢字読み書き カタカナ表記 語彙の用法 意味理解〕							
第6回	聴覚的理解〔会話文〕							
第7回	聴覚的理解〔会話文〕							
第8回	聴覚的理解〔説明文〕							
第9回	聴覚的理解〔説明文〕							
第10回	聴覚的理解〔説明文〕							
第11回	読解 [パラグラフ 会話応答文]							
第12回	読解〔短文〕							
第13回	読解〔短文〕							
第14回	読解〔長文〕							
第15回	読解〔長文〕							
評価方法と基準				評価項目と割合(%)				
受業態度、発	表、レポートなどにより総合的に	に評価する。	出席	授業態度	レポート	期末試験	その他	
				20	30	40	10	
授業外学習				テキスト、教材				
担当者ごとに			担当者ごとに					
参考書				受講生へのメッセージ				
			日本語特講	Ⅱを履修したも				
		+	<u> </u>					
		·						